

## 情報セキュリティ大学院大学ワークショップ

「クラウド時代の契約問題: サービス提供者のデータ消失やデータ漏洩にどう対処するか?」

ファーストサーバ事件は、約 6,000 の企業、大学、NPO などが大きな影響を受けたと報道されています。また、iCloud や Amazon クラウドでもハッキングやシステム障害が発生しています。

これまでクラウドなどのインターネット上のサービス提供者(データセンター、レンタルサーバ、ホスティングサービスなどを含む)とのサービス契約の問題については、あまり深く議論されていませんでした。しかし、本格的なクラウド時代を迎えて、クラウドのサービス停止、データの消失、クラウドからのデータの漏洩などが発生した場合にどのように法的問題が発生するのかをあらかじめ理解しておくことは、急務となっています。

そこで本ワークショップでは、ファーストサーバ事件等クラウド/ホスティング事業者の損害賠償責任に関する解説で活躍している吉井和明・弁護士、クラウドの法律問題に詳しい夏井高人・明治大学教授をはじめ、クラウドなどのサービス提供者との契約問題に詳しい幅広い領域の専門家をお招きし、サービス事業者との間でサービス不提供やデータ消失等の際を見越した契約を締結することはできるのか、できない場合にはどのような対応が必要になるのか、どのような法整備が必要なのか等についてご解説いただきます。

日時 平成 24 年 9 月 7 日 14:00~17:30

会場 情報セキュリティ大学院大学 3 階 303・304 教室

横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1

<http://www.iisec.ac.jp/access/>

テーマ クラウド時代の契約問題: サービス提供者のデータ消失やデータ漏洩にどう対処するか?

主催 情報セキュリティ大学院大学

後援 ISACA 東京支部、システム監査学会、情報ネットワーク法学会、日本クラウドセキュリティアライアンス(CSA ジャパン)、日本 IT ガバナンス協会、日本セキュリティ・マネジメント学会(各予定)、日本セキュリティ監査協会(順不同)

参加費 1,000 円

(情報セキュリティ大学院大学教職員・学生・修了生、岩崎学園教職員及び学生・生徒、ISS スクエア関係者は無料)

申込先 <http://www.iisec.ac.jp/event/20120907workshop.html>

定員 100 名

### プログラム

14:00	開会挨拶	田中英彦	情報セキュリティ大学院大学学長
14:10	基調講演	吉井和明	弁護士(おおいた市民法律事務所)
15:30	休憩		
15:50	個別講演(1)	林紘一郎	前・情報セキュリティ大学院大学学長
16:10	個別講演(2)	原田要之助	情報セキュリティ大学院大学教授
16:30	休憩		
16:40	パネルディスカッション		
	コーディネーター	湯浅壘道	情報セキュリティ大学院大学教授
	パネリスト	夏井高人	弁護士・明治大学法学部教授
		林紘一郎	前・情報セキュリティ大学院大学学長
		原田要之助	情報セキュリティ大学院大学教授
		吉井和明	弁護士(おおいた市民法律事務所)
17:30	終了		